様式Ａ－10

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2026/04/13

都道府県知事　殿

病院名　姫路赤十字病院
開設者　清家　篤

医師法第１６条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令（平成１４年厚生労働省令第１５８号）第１２条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第９条に基づき、１．研修プログラムの変更、２．研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

○ １．基幹型臨床研修病院　　２．協力型臨床研修病院
（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

・項目番号１から２７までについては、年次報告において記入してください。
・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号２８から３９までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号：030570　　臨床研修病院の名称：姫路赤十字病院

記入日：西暦 2026 年 4 月 13 日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	030570	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称：姫路赤十字研修病院群 番号：305701

作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	ﾌﾘｶﾞﾅ	ハタ　アキコ	役職：研修係長
	氏名（姓）	畑	（名）亜希子
			（内線 3266 ） （直通電話 079-294-2251 ） e-mail： kensyu@himeji.jrc.or.jp ） （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）

１．病院の名称 （基幹型、協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ	ヒメジセキジュウジビョウイン
		姫路赤十字病院
２．病院の所在地及び二次医療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒	670-8540
		兵庫県姫路市下手野一丁目12番1号
	電話：	079-294-2251　　ＦＡＸ： 079-296-4050
	二次医療圏の名称：	播磨姫路
３．病院の開設者の氏名（法人の名称） （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ	ニッポンセキジュウジシャ　シャチョウ　セイケ　アツシ
		日本赤十字社　社長　清家　篤
４．病院の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地） （基幹型・協力型記入）	〒	105-8521
		東京都港区芝大門1-1-3
	電話：	03-3438-1311　　ＦＡＸ：
５．病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ	オカダ　ヒロユキ
	姓	岡田
	名	裕之

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 （基幹型記入）	＊　別紙１に記入 研修管理委員会のすべての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。
７．病院群の構成等 （基幹型記入）	＊　別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。
８．病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	https://himeji.jrc.or.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：　030570　　臨床研修病院の名称：　姫路赤十字病院

		※	
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：　203 名　、非常勤（常勤換算）：　12 名 計（常勤換算）：　215 名、医療法による医師の標準員数：　57 名 ＊　基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式Ａ－３に記入
１０．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：　2016年11月22日　、告示番号：第　983　号
	医療計画上の位置付け		２．第二次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		１．有　（　641.63　）㎡
	救急医療の実績		前年度の件数：　11,317 件（うち診療時間外：　8,040 件） １日平均件数：　31 件（うち診療時間外：　22 件） 救急車取扱件数：　5,389 件（うち診療時間外：　3,577 件）
	診療時間外の勤務体制		医師：　10 名、看護師及び准看護師：　4 名
	指導を行う者の氏名等		＊　別紙４に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系　（１．有）　外科系　（１．有）　小児科　（１．有） その他　（循環器内科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科頭頸部外科）
１１．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　554 床　、2.精神：　　床　、3.感染症：　6 床 4.結核：　　床　、5.療養：　　床
１２．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊　別紙２に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当該年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
１３．病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　8.5 日　、2.精神：　　日　、3.感染症：　　日 4.結核：　　日　、5.療養：　　日
１４．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数：　348　件　、異常分娩件数：　290　件
１５．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績：　4　回　、今年度見込：　5　回　※ 報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等		＊　別紙４に記入
	剖検数		前年度実績：　8　件　、今年度見込：　5　件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室：　１．有 大学又は病院名　（　　） 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
１６．研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		○　１．有　（単身用：　50　戸　、世帯用：　　戸　） ０．無　（住宅手当：　　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室		１．有　（　1　室） 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
１７．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（　139.075　）㎡
	医学図書数		国内図書：　1,716　冊　、国外図書：　124　冊
	医学雑誌数		国内雑誌：　60　種類　、国外雑誌：　55　種類
	図書室の利用可能時間		0　：　00　～　24　：　00　24時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース　（１．有）　、教育用コンテンツ（１．有） その他　（今日の診療イントラネット、医学中央雑誌、uo to Date、メディカルオンライン、シュプリンガーホスピタル、クリカルキー） 利用可能時間　0　：　00　～　24　：　00　24時間表記
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター　（１．有） その他　（　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：　030570　　臨床研修病院の名称：　姫路赤十字病院

１８．病歴管理体制 （基幹型・協力型記入）	病歴管理の責任者の氏名及び役職		ﾌﾘｶﾞﾅ　シンジョウ　ヒロミ 氏名（姓）　新庄　（名）　弘美 役職　医療推進課長
	診療に関する諸記録の管理方法		１．中央管理 その他（具体的に：　）
	診療録の保存期間		（　20　）年間保存
	診療録の保存方法		２．電子媒体 その他（具体的に：　）
１９．医療安全管理体制 （基幹型・協力型記入）	安全管理者の配置状況		１．有　（　1　名） 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（　2　）名、兼任　（　18　）名 主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： ﾌﾘｶﾞﾅ　ナガイ　ヤスエ 氏名（姓）　永井　（名）　康恵 役職　総合相談支援課長 対応時間　8　：　30　～　17　：　30　24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：　１．有
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		１．有 指針の主な内容：　医療安全管理委員会その他の組織に関する基本的事項、医療に関わる安全管理のための研修、医療事故発生時の対応、出来事報告システム、患者などに対する当該指針の閲覧、報道発表資料　等
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年　（　12　）回 活動の主な内容：　出来事（CLIP）報告集計について、医療安全推進室会議からの改善報告について、医療安全だよりの発行について、院内勉強会、医療安全講演会の開催について、部署の安全推進・活動計画書について、次期医療情報システム導入に向けた課題について、医療安全推進週間の催しについて、高難度新規導入技術導入後・実施調査報告書について、医療安全管理指針の改訂についての検討、医療事故・紛争対応ガイドラインの改定についての検討
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年　（　10　）回 研修の主な内容：　医療機器及び医薬品の安全使用に関する研修会、医療安全研修会　等
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：　１．有 その他の改善のための方策の主な内容：　相談支援センターとのミーティング（毎日実施）　等
２０．前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			修了：　14　名 中断：　0　名
２１．現に受け入れている研修医の数 （基幹型・協力型記入）			前々年度 / 前年度 / 当該年度 １年　14名 / 14名 / 14名 ２年　14名 / 14名 / 14名
２２．受入可能定員 （基幹型・協力型記入）	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数　（　560　）　床÷１０＝　（　56　）名
	患者数から算出		年間入院患者数　（　18,811　）　人÷１００＝　（　188　）名
２３．精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （基幹型・協力型記入） 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1．精神保健福祉士：　3 名　（常勤：　3　名、非常勤：　　名） 2．作業療法士：　6 名　（常勤：　5　名、非常勤：　1 名） 3．臨床心理技術者：　1 名　（常勤：　1　名、非常勤：　　名） 9．その他の精神科技術職員： 0 名　（常勤：　　名、非常勤：　　名）
２４．臨床研修に関する第三者評価の受審状況 （基幹型記入）			１．有　（評価実施機関名：　卒後臨床研修評価機構JCEP　（　2025　年　2 月　21 日　） 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表　１．有

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：　030570　　臨床研修病院の名称：　姫路赤十字病院

項目27までについては,報告時に必ず記入してください。		※	
２５.時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数の配置状況 （基幹型記入）			＊　別紙５に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
２６．前年度に育児休業を取得した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			女性　１年次研修医（　0　）名　　２年次研修医（　0　）名 男性　１年次研修医（　0　）名　　２年次研修医（　0　）名
２７．研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 （基幹型・協力型記入）	院内保育所		院内保育所の有無　（　１．有　） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　0　時　00　分　～　24　時　00　分　） 病児保育　（　１．有　） 夜間保育　（　１．有　） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（　１．可　）
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（　０．無　） その他の補助（具体的に：　　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所　（　１．有　） 授乳スペース　（　１．有　）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）		（　　）
	研修医のライフイベントの相談窓口		１．有 窓口の名称がある場合記入（　教育研修課　） 窓口の専任担当　１．有　（　1　）名
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入（　人事課　） 窓口の専任担当　１．有　（　1　）名
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
２８．研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：　姫路赤十字病院卒後臨床研修プログラム プログラム番号：　30570109
２９．研修医の募集定員 （基幹型記入）			１年次：　14　名、２年次：　14　名
３０．研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先		ﾌﾘｶﾞﾅ　ツヅキ　タカオ 氏名（姓）　筑木　（名）　隆雄 所属　内科　役職　第三消化器科部長兼研修センター長 電話：　079-294-2251　ＦＡＸ：　079-296-4050 e-mail：　tsuzuo@gmail.com URL：　http://himeji.jrc.or.jp
	資料請求先		住所 〒　670　－　8540 兵庫県姫路市下手野一丁目12番1号 担当部門　担当者氏名 ﾌﾘｶﾞﾅ　ハタ　アキコ 姓　畑　名　亜希子 電話：　079-294-2251　ＦＡＸ：　079-296-4050 e-mail：　kensyu@himeji.jrc.or.jp URL：　http://himeji.jrc.or.jp

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：　030570　　臨床研修病院の名称：　姫路赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

３０．研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		○ １．公募 ２．その他（具体的に：　）
	応募必要書類 （複数選択可）		○ １．履歴書、 ○ ２．卒業(見込み)証明書、 ○ ３．成績証明書、 ○ ４．健康診断書、 ５．その他（具体的に：　）
	選考方法 （複数選択可）		○ １．面接 ○ ２．筆記試験 その他（具体的に　小論文　）
	募集及び選考の時期		募集時期：　7 月　1 日頃から 選考時期：　8 月　1 日頃から
	マッチング利用の有無		１．有
３１．研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊　別紙３に記入 （作成年月日：西暦　2024 年　12 月　19 日）
３２．プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊　プログラム責任者の履歴を様式Ａ－２に記入 ＊　副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式Ａ－２に記入			（プログラム責任者） ﾌﾘｶﾞﾅ　ツヅキ　タカオ 氏名（姓）　筑木　（名）　隆雄 所属　内科　役職　第三消化器科部長兼研修センター長 （副プログラム責任者） １．有　（　2　）　名
３３．臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。			＊　別紙４に記入
３４．インターネットを用いた評価システム			１．有　（　·EPOC　·その他（　））
３５．研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦　2026 年　4 月　1 日
３６．研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、２に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		１．基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 １を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ○ ２．病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別		１．常勤
	研修手当		一年次の支給額（税込み）　二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　360,000 円　）　基本手当／月（　390,000 円　） 賞与／年（　550,000 円　）　賞与／年（　650,000 円　） 時間外手当：　１．有 休日手当　：　１．有
	勤務時間		基本的な勤務時間（　8　：　30　～　17　：　0　）24時間表記 休憩時間（　45分　） 時間外勤務の有無：　１．有
	休暇		有給休暇（１年次：　10 日、２年次　11 日） 夏季休暇（　１．有　） 年末年始（　１．有　） その他休暇（具体的に：　5月1日　日本赤十字社創立記念日　）
	当直		回数（約　5　回／月）
	研修医の宿舎（再掲）		○ １．有　（単身用：　50　戸、世帯用：　0 戸） ０．無（住宅手当：　0 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室（再掲）		１．有　（　1 室） 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険（　１．有　） 公的年金保険（　１．有　） 労働者災害補償保険法の適用（　１．有　） 国家・地方公務員災害補償法の適用（　０．無　） 雇用保険（　１．有　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－６－

病院施設番号：　030570　　臨床研修病院の名称：　姫路赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

３６．研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年　2　回　） その他（具体的に　　）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（　１．する　） 個人加入（　０．任意　）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：　１．可
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：　１．有
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無　（　１．有　） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　0　時　00　分　～　24　時　00　分　）
			病児保育　（　１．有　） 夜間保育　（　１．有　）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（　１．可　）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（　０．無　）
			その他の補助（具体的に：　0　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所　（　１．有　） 授乳スペース　（　１．有　）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（　0　）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		１．有 窓口の名称がある場合記入（　教育研修課　） 窓口の専任担当　１．有　（　1　）名
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（　人事課　） 窓口の専任担当　１．有　（　1　）名
３７．研修医手帳（基幹型記入）			１．有
３８．連携状況（基幹型記入）			＊　様式Ａ－６に記入

※欄は、記入しないこと。